

仙台市の交通事故発生状況

令和5年中

1 交通事故発生状況

令和5年中の仙台市内(高速道路・自動車専用道路を除く)における人身交通事故は、前年と比較して、発生件数、死者数及び負傷者数ともに減少しました。

死亡事故は11件死者11人発生し、前年と比較して-2件-2人でした。

【仙台市内の交通事故発生状況】(今和5年中)

区分	発生件数	死 亡	事 故	貨	魚					
区 刀	光生什数	件数	死者数	重傷	軽傷	計				
本 年	2,016	11	11	211	2,228	2,439				
前年	2,165	13	13	214	2,307	2,521				
増減数	-149	-2	-2	-3	-79	-82				
増 減 率	-6.9	-15 4	-15 4	-1 4	-3 4	-3.3				

【宮城県内の交通事故発生状況】(令和5年中)

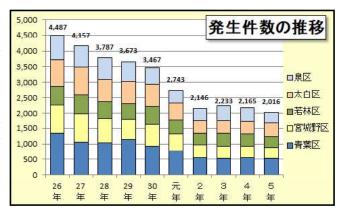
区分	発生件数	死 亡	事 故	負	負傷者数			
区分	光生什刻	件数	死者数	重傷	軽傷	計		
本 年	4,033	44	47	463	4,469	4,932		
前年	4,117	37	37	440	4,472	4,912		
増減数	-84	7	10	23	-3	20		
増減率	-2.0	18.9	27.0	5.2	-0.1	0.4		

2 仙台市の交通事故の区別発生推移(基礎データ平成26年~令和5年)

(1) 発生件数が年々減少

人身交通事故の発生件数は減少傾向 にあり、平成26年と令和5年を比較す ると、10年間の増減率は-55.1%(増減 数-2,471件)となっています。

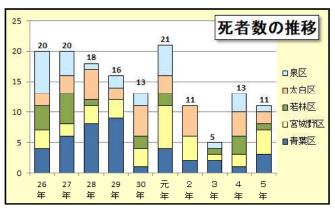
また、各区ごとの10年間の増減率は、全ての区で減少しており、最も減少率が高いのは青葉区と宮城野区(増減率-60.6%)となっています。



(2) 死者数は前年より減少

死者数は、平成26年から令和元年までは20人前後で推移し、令和2年以降は10人前後で推移しています。

各区ごとの死者数を見ると、令和5年は宮城野区の死者数が4人と最も多く、過去10年の年平均死者数を唯一上回りました。



区別	年別	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	増減率 10年平均
	青葉区	1,333	1,065	1,044	1,140	929	764	545	540	551	525	-60.6%
発	宮城野区	919	909	770	655	706	564	423	396	364	362	-60.6%
生	若林区	615	623	550	505	572	449	374	401	412	349	-43.3%
件	太白区	858	892	740	734	744	559	424	430	415	435	-49.3%
数	泉区	762	668	683	639	516	407	380	466	423	345	-54.7%
	盐	4,487	4,157	3,787	3,673	3,467	2,743	2,146	2,233	2,165	2,016	-55.1%
	青葉区	4	6	8	9	1	4	2	2	1	3	4.0人
死	宮城野区	3	2	3	3	3	7	4	1	2	4	3.2人
者	若林区	4	5	1	0	2	2	0	1	3	1	1.9人
数	太白区	2	3	5	2	5	3	5	0	4	2	3.1人
双	泉区	7	4	1	2	2	5	0	1	3	1	2.6人
	計	20	20	18	16	13	21	11	5	13	11	14.8人

3 仙台市の事故の発生特徴等(基礎データ令和5年中)

(1) 二輪車と自転車事故の割合が高い

県内で発生した全事故のうち、仙台市が占める割合は約5割(4,033件中2,016件。50.0%)でしたが、 二輪車事故は県全体の71.1%(249件中177件)、自転車事故は67.6%(577件中390件)といずれも高い割合を占めました。

(2) 二輪車、自転車ともに出会い頭事故が多い

二輪車事故を事故類型別に見ると、出会い頭が 28.2%(177件中各50件)で最も多く、仙台市以外の県 内の発生割合と比べると、0.5ポイント上回りました。

自転車事故の事故類型別では、出会い頭が全体の約5割(390件中207件。53.1%)で最も多く、次いで左折時(95件。24.4%)が多くなりました。

仙台市以外の県内の発生割合と比べると、出会い頭は10.0ポイント下回りましたが、左折時は12.1ポイント上回りました。

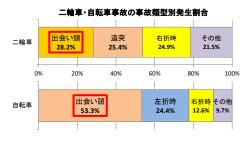
(3) 歩行者事故は道路横断中に多発

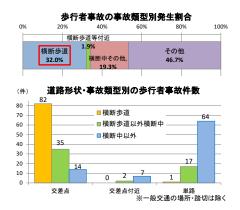
歩行者事故の5割(259件中137件。52.9%)は道路横断中の事故であり、中でも横断歩道横断中の事故は、歩行者事故の32.0%(83件)を占めました。

道路形状別では、交差点での事故が最も多く (259件中131件。50.6%)、そのうちの62.6% (82 件)が横断歩道での事故でした。

一方、単路では道路横断中の事故は22.0% (82件中18件)で、道路横断中はほぼ横断歩道以外を横断中の事故でした。







仙台市内の交通死亡事故発生状況

No.							発生	年月日等			事故	:類型	死	者
NO.	年	月	日	時	曜	昼夜	天候	発生場所	路線	形状	類型A	類型B	状態	年代
1	5	1	18	14	水	昼	晴	若林区遠見塚	市道	交差点	車両単独	工作物衝突	四輪車	80歳代
2	5	2	21	6	火	昼	曇	太白区大野田	市道	カーブ	人対車両	背面通行中	歩行者	80歳代
3	5	3	11	1	+1	夜	晴	宮城野区苦竹	国道	交差点	人対車両	横断中	歩行者	40歳代
4	5	4	24	4	月	夜	晴	宮城野区岩切	県道	交差点	車両相互	出会い頭	四輪車	60歳代
5	5	6	3	20	土	夜	晴	泉区松森	県道	交差点	車両相互	右折直進	二輪車	20歳代
6	5	6	17	11	+1	昼	晴	青葉区荒巻本沢	市道	交差点付近	車両相互	出会い頭	四輪車	70歳代
7	5	10	2	16	月	昼	曇	太白区中田町	市道	交差点	車両相互	出会い頭		80歳代
8	5	10	20	12	金	昼	晴	宮城野区五輪	駐車場	_	人対車両	その他	歩行者	60歳代
9	5	11	9	13	*	昼	晴	宮城野区二十人町	市道	交差点	車両相互	右折直進	二輪車	50歳代
10	5	11	19	4	田	夜	晴	青葉区広瀬町	市道	カーブ	車両単独	転落	自転車	40歳代
11	5	12	2	1	土	夜	睛	青葉区花京院	市道	交差点	人対車両	路上横臥	歩行者	50歳代

仙台市内(区別)の主な事故発生状況

(A fn	5年中	١

		全事故		歩行者			自転車				二輪車		子供		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者									
青葉区	525	3	630	80	1	79	92	1	91	63		64	14		19
宮城野区	362	4	426	39	2	38	66		66	29	1	28	22		28
若林区	349	1	414	48		49	77		78	20		21	13		15
太白区	435	2	532	58	1	57	97		97	32		35	35		38
泉区	345	1	437	34		34	58		58	33	1	33	29		37
仙台市合計	2016	11	2439	259	4	257	390	1	390	177	2	181	113		137
県全体	4033	47	4932	488	11	489	577	3	577	249	6	254	244		289
仙台市の割合(%)	50.0	23.4	49.5	53.1	36.4	52.6	67.6	33.3	67.6	71.1	33.3	71.3	46.3		47.4

		高齢者		高齢ドライバー			飲酒運転			若生	 Fドライバ	ベー	高校生		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
青葉区	59	1	60	135	1	162	8		9	61		75	16		25
宮城野区	34	1	36	71	2	82	4		5	43	1	60	11		11
若林区	38	1	39	78	1	92				45		49	18		20
太白区	51	2	53	105		125	7		8	59	1	79	28		33
泉区	35		38	80		98	3		4	55	1	81	23		33
仙台市合計	217	5	226	469	4	559	22		26	263	3	344	96		122
県全体	595	19	629	1036	14	1247	45	4	52	520	7	672	174		246
仙台市の割合(%)	36.5	26.3	35.9	45.3	28.6	44.8	48.9		50.0	50.6	42.9	51.2	55.2	-	49.6